

## 県大会などドロー作成のルール（令和3年度）

以下の原則に従い、顧問代表者会議（またはそれに代わる会議）においてドローを作成する。なお、特殊な事情については、顧問代表者会議で検討する。

### 1 IH 県予選団体戦（ドローサイズ 20）

- ①前年度県新人大会の優勝校を第1シード、準優勝校を第2シードとし、地区予選を免除する。  
前年度県新人大会3・4位の学校の属する地区の基本数をそれぞれ1増やす。
- ②地区予選勝ち上がり校のうち、以下の条件を満たす学校から県大会第3・4シードを選ぶ。
  - ・団体登録選手にシングルスポイントを持つ選手が多い学校
  - ・団体登録選手のシングルスポイントの総計が大きい学校
- ③残りの学校はフリー抽選でドロー位置を決めるが、原則として初回戦は同地区同士の対戦にしない。

### 2 新人大会団体戦（ドローサイズ 16）

- ①地区予選を勝ち上がった学校を県大会出場校とする（地区予選免除の学校を設定しない）。  
IH 県予選優勝校・準優勝校が属する地区の基本数をそれぞれ1増やす。
- ②県大会出場校のうち、以下の条件を満たす学校から県大会第1～4シードを選ぶ。
  - ・団体登録選手にシングルスポイントを持つ選手が多い学校
  - ・団体登録選手のシングルスポイントの総計が大きい学校
- ③残りの学校はフリー抽選でドロー位置を決めるが、原則として初回戦は同地区同士の対戦にしない。

### 3 IH 県予選および県新人大会シングルス（ドローサイズ 32）

- ①エントリーのあった選手のうち、高体連シングルスポイントランキング上位8名を地区予選免除とし、ポイントランキング順にシードする。
- ②地区予選勝ち上がり選手のうち、ポイントランキング上位4人を第9～12シードに配置する。
- ③残りの選手はフリー抽選でドロー位置を決めるが、原則として地区予選勝ち上がり選手同士の1回戦は同地区同士の対戦にしない。また、地区予選免除選手との1回戦は同校同士の対戦にしない。

### 4 IH 県予選および県新人大会ダブルス（ドローサイズ 24）

- ①エントリーのあった組のうち、高体連ダブルスポイントランキング上位4組を地区予選免除とし、ポイントランキング順にシードする。
- ②地区予選勝ち上がり組のうち、ポイントランキング上位4組を第5～8シードに配置する。
- ③残りの組はフリー抽選でドロー位置を決めるが、1回戦は同地区同士の対戦にしない。

### 5 強化合同練習会・予選

- ①予選ドロー会議前日に公式HP上に掲載されている該当種目ポイントランキングにおける上位4人（組）を予選免除とする。なお、ポイントランキングは行われる当該種目のものを参照する。
- ②上記①以外のポイント保持者（組）を、保持ポイント順にブロックシードに配置する。  
上記①以外のポイント保持者（組）がブロック数を下回る場合、残りのブロックシードは顧問代表者会議で決める。
- ③上記①②以外のポイント保持者（組）を、保持ポイント順にブロック裏シードに配置する。
- ④残りの選手（組）はドロー抽選ソフトによる自動抽選でドロー位置を決める。

### 6 強化合同練習会・本戦（ドローサイズ 単 32、複 男子 32・女子 32）

- ①予選免除の4人（組）をポイントランキング順にシードする。
- ②予選勝ち上がり選手のうちポイントランキング上位4人（組）を第5～8シードに配置する。
- ③残りの選手（組）はフリー抽選でドロー位置を決めるが、初回戦は同校同士の対戦にしない。

# 令和3年度強化合同練習会ダブルス

## ドロー作成について

令和3年度の強化合同練習会ダブルスは、コロナ感染症の影響が持続した場合を想定し、前年度と同じく地区ごとに予選を行います。これに伴い、次のように地区予選枠を設定し、またドロー作成のルールを変更します。

### (1) 地区予選枠

男子		岐阜	西濃	中濃	東濃	合計
令和2年度県総体地区予選 団体戦出場校	N (出場校数)	14	6	12	10	G
	Q (N÷G)	0.333	0.143	0.286	0.238	42
地区予選枠	Q×16	5.3	2.3	4.6	3.8	
	予選枠	5	2	5	4	16

女子		岐阜	西濃	中濃	東濃	合計
令和2年度県総体地区予選 団体戦出場校	N (出場校数)	11	5	10	5	G
	Q (N÷G)	0.355	0.161	0.323	0.161	31
地区予選枠	Q×16	5.7	2.6	5.2	2.6	
	予選枠	6		5		16

※女子の地区予選枠については、4月の顧問代表者会議で決定し、お知らせします。

### (2) 予選ドローのルール

- A 予選シードの数は、各地区ブロック数と同数以上、2倍以内とする
- B 予選ブロックの表シードを配置したのち、残りを裏シードに配置する

シード設定は次のルールで行う

#### 5 強化合同練習会・予選のR2・3年度限りの変更点

①令和3年度新人大会複県ベスト16のペアを予選免除とする。

②上記①のペアについて、組み替えを行った場合、次のように扱う。

A 令和3年度新人大会複県ベスト16の選手同士で組んだペアを予選免除とする

B 上記A以外のペアは予選免除とせず、そのペアの属する地区の枠を1増やす

ただし、顧問代表者会議での審査により、予選免除とすることもある

③予選免除となったペア以外のポイント保持者（組）を、保持ポイント順にブロックシードに配置する。  
予選免除となったペア以外のポイント保持者（組）がブロック数を下回る場合、残りのブロックシードは顧問代表者会議で決める。

④上記①～③までで予選免除及びシードされなかったポイント保持者（組）がいれば、保持ポイント順にブロック裏シードに配置する。

⑤残りの選手（組）はドロー抽選ソフトによる自動抽選でドロー位置を決める。

(.....は今年度追加・改訂部分)